

# 平成27年度 バウム 事業実績報告書

## 1 はじめに

baumは就労移行支援へのステップアップを経て一般就労を目指すための支援を目的として開設された事業所である。平成23年4月の開設以降その機能は徐々に充実しており、多くの利用者が通過施設として利用し、一般就労へ結びついていった。一方で、一般就労を目指す途中で福祉就労にそのニーズを切り替えながらもbaumの利用継続を希望する利用者も出てきている。地域の通所施設不足という状況をみても、このニーズに応える必要があり、baumの機能の多様化が求められつつある。

このような状況下、27年度は幅広いニーズの把握と就労意欲の向上を目的とし相談支援体制の強化を重点目標とした。ケース会議を月2回から4回にし、通院同行など一人ひとりに必要なニーズの掘り起しが行え、結果的に通所の安定につながるケースも見られた。

次に作業活動については、26年度受注量の減少による作業の空白時間が平均工賃の低下につながった反省を踏まえ作業量の増加を重点目標に掲げた。その結果、就労支援事業収入が約20%増加し、月平均約332,000円となり、平均工賃は26年度比800円増の14,300円となった。しかし、利用者の急激な増加に加え、スペースの制約もあり作業量の確保が追いつかず、作業収入の伸びに比べると工賃の伸び小さなものになった。

また、baumの主な機能であるステップアップについては、就労移行支援事業所移行後の定着に目を向けたアフターフォローの充実を主な課題として取り組んだ。就労移行支援事業所へbaumでの支援経過や利用者の状況を詳細に伝達することに努めたことにより、移行支援事業所での円滑な支援に結びついたと考える。

ニーズの多様性、利用者の増加など27年度の活動から見えてきた課題に対応するためには広いスペースの確保が絶対条件となる。28年度は一般就労と高賃金の福祉就労という二つの機能を併せ持った事業所へ変革を行う年としたい。

## 2 事業主体

1) 施設名	baum	
2) 事業種別	就労継続支援B型	
3) 所在地	東京都小平市仲町425-12 アカシアビル2F	
4) 運営主体	社会福祉法人 未来	
5) 利用定員	20名	
6) 利用現員	30名 (平成28年3月31日現在)	
7) 法人認可年月日	平成14年12月11日	
8) 開所年月日	平成23年 4月 1日	
9) 職員配置 (平成28年3月31日現在)		
	管理者	: 常勤 1名
	サービス管理責任者	: 常勤兼務 1名 (常勤換算1.0)
	職業指導員	: 常勤 1名 (常勤換算1.0)
	生活支援員	: 常勤 1名 (常勤換算1.0)
	目標工賃達成指導員	: 非常勤 2名 (常勤換算1.2)

- 3 基本理念
- 一人ひとりの自己実現の支援。  
互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築。  
安心と希望の持てる生活。

## 4 利用者の支援

### 1) 基本方針

(1) 一般就労を希望する人で、就労に必要な生活面やその他の基本的な課題により一般就労、または就労移行支援事業の利用が現段階で困難と考えられる人に対し、中長期的な支援を行ない、就労移行支援へのステップアップを図っていく。

(2) 就労及び社会生活に必要な基本的な生活リズムの構築、生活意識の向上、社会性の向上を図る。そのため、作業以外の活動にも積極的に取り組むとともに、利用者同士のコミュニケーションや関係作りの支援を行う。

## 2) 就労支援

### (1) 就労移行支援事業所へのステップアップ

ケース会議を月4回実施し、小平市就労・生活支援センターほっと主催の就労支援事業所会議に年5回、ほっと主催の就労支援連絡会に年3回参加した。今年度にステップアップが可能と評価した利用者は6名で、うち5名が就労移行支援事業所にステップアップした。

### (2) 作業支援

ダイレクトメール作業と清掃作業を通じて、働いて対価を得ることの意義や一つの仕事を協同してやり遂げることの大切さを伝え、納期や締め切りを意識した行動ができるように指導やアドバイスを行った。

## 3) 生活支援

### (1) 社会生活に必要なマナーの養成

言葉の使い方や身だしなみなどのマナーについて随時アドバイスを行った。

### (2) 社会奉仕の意識向上の取組み

始業時の朝の時間帯に事業所周辺の清掃を実施した。

### (3) 行事

- ・ 5月13日 春の親睦会 (利用者12名、職員6名参加)
- ・ 10月8日～9日 秋の旅行 (利用者12名、職員3名参加)
- ・ 12月16日 ウィンターパーティー (利用者19名、職員5名参加)

## 5) 個別面談の実施および個別支援計画の作成

- ・ 年に2回の面談を行い個別支援計画の見直しを実施した。
- ・ 必要に応じて随時面談を実施した。

## 6) 環境の整備

- ・ 施設使用時の安全確保・作業能率の向上を目的に、動線を考慮した棚や作業台の配置、表示等の改善を行った。

## 5 開所状況

1) 開所期間 自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

### 2) 開所日数

- (1) 週開所日数 5日間
- (2) 開所時間 午前8時45分～午後5時
- (3) 年間延開所日数 240日
- (4) 平均作業及び訓練時間 7時間

## 6 利用状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

- (1) 利用者延人員 4,046人

(2)	1日平均利用人員	16.7人
(3)	実習利用実人員	27人
(4)	利用者実人員	24人 (平成27年3月31日現在)
(5)	新規利用契約者実人員	15人
(6)	年度内利用終了者実人員	9人
(7)	利用者実人員	30人 (平成28年3月31日現在)

7 利用者状況 (平成28年3月31日現在)

1) 年齢 (平均年齢31.4歳)

10歳以上20歳未満	2名
20歳以上30歳未満	12名
30歳以上40歳未満	9名
40歳以上50歳未満	7名
50歳以上60歳未満	0名

2) 障害の状況

愛の手帳3度	6名
愛の手帳4度	5名
精神保健福祉手帳2級	7名
精神保健福祉手帳3級	9名
身体障害者手帳6級	1名
手帳なし	2名

3) 障害基礎年金受給の状況

障害基礎年金2級受給	11名
厚生年金2級受給	1名
受給していない	18名

4) 通所手段

交通機関利用	9名
徒歩等	21名

5) 居住状況

市内在住	27名
市外在住	3名 (西東京市、東大和市)

6) 性別

男性	22名
女性	8名

8 利用者工賃

平均工賃 一人【月額】14,298円 【日給】982円 【時給】186円

9 健康診断

年1回実施した。

10 防災

災害時避難訓練を年2回実施した。